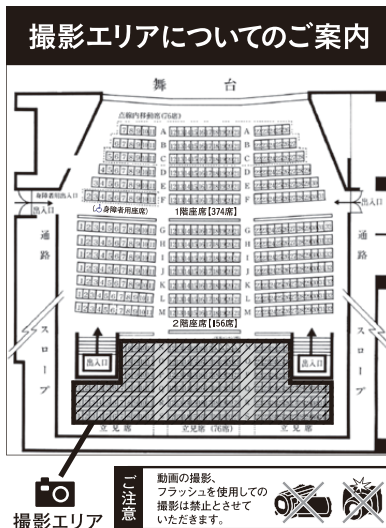


「広島神楽」定期公演へようこそ!

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます。
当公演では、全てのお客様に気持ちよく神楽を鑑賞していただくため、下記のルールを設けています。
ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

- (1) 座席での**飲食は出来ません**。ロビーをご利用下さい。
- (2) 上演中の立ち歩きや大声での私語など**他のお客様のご迷惑になる行為**はご遠慮下さい。
- (3) お子様連れの方は、お子様が舞台の前に出られると、演出等で**危険な場合**がございます。**着席**での鑑賞をお願いします。
- (4) 撮影について
→写真撮影は右図の**撮影エリア**で行って下さい。
※ビデオカメラ・携帯電話等での**動画撮影は禁止**します。
(マスコミ関係など主催者の許可を得ている場合を除く)

以上です。どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。



4月29日のタイムスケジュール

出演：有田神楽団 (北広島町)

19:00～開演

19:05～第一幕『悪狐退治』
(おおよそ 40分)

～幕間 (休憩)～

20:00～第二幕『八岐大蛇』
(おおよそ 40分)

20:45～記念撮影会

衣装やお面を実際に見ていただき、記念撮影をしていただけます。携帯電話での撮影も大歓迎です。本日の記念には是非ご参加下さい。また、神楽団との交流もしていただけます。疑問に思ったことなど、直接団員にお聞きください。(舞台へは靴を脱いでお上がりください。)
※記載の時間は目安です。多少前後する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

ありがたぐらだん

有田神楽団プロフィール ～山県郡北広島町～

有田神楽団の正確な起源は定かではありませんが、北広島町の南東部一帯の神社に奉仕している神職・井上家に伝わる古文書の中に1588年霜月の奥書にある「荒平の舞詩」という神楽台本があります。この神楽台本からして恐らく、戦国時代末期頃には、有田八幡神社を中心とした今日の有田神楽が演舞されたものと思われます。

さて、現在の有田神楽団は、有田八幡神社を中心に氏子の人々により編成され、秋の収穫を祝福し、氏神様に感謝する神事として今日に伝承してきた神楽団です。神楽団員は、15歳から76歳まで26名おり伝承・挑戦をモットーに日々精進しております。

四季を通じて各地のイベントや招魂祭・氏神祭に招かれ神楽を上演・奉納しておりますが、まだまだ未熟でございます。

本日は、団員一同今ある力を十分に発揮し、頑張りますので、御声援宜しくお願いします。

第一幕『悪狐退治』(あっこたいじ)

金毛九尾(きんもうきゅうび)の狐の伝説は古く、中国の殷(いん)の王が妲妃(だつき)という絶世の美女に迷い、悪の限りを尽くしていたので、周の武王によって倒されます。次は天竺(てんじく)へ逃れ、華陽夫人(かようふじん)という美女に化身し、王を誑かします。

二つの国で悪行を重ねた狐は、日本に渡来し、玉藻前(たまものまえ)と名乗って鳥羽院の女官に化身します。しかし、陰陽師である安部泰成の占いにより、金毛九尾の狐であることを見破られ、泰成が霊弊を投げつけると天高く舞い上がったと言います。その弊が落ちたところが下野国(しもつけのくに)那須乃ヶ原で、狐はここへ逃れ、山伏や剛力などを取り食う悪業を行います。

その後、朝廷の命を受け征伐に向かった弓の名人、三浦之介(みうらのすけ)・上総之介(かずさのすけ)によって討ち取られるという物語です。

【出演】	大太鼓 … 中村 陽一	阿闍梨祐慶 … 鍵 雅義	悪 狐 … 鍵 祐太
	小太鼓 … 大本 昌司	剛 力 … 立盛 翔太	三浦之介 … 小田 真矢
	手打鉦 … 立盛 稜	玉藻前 … 鍵 翔太	上総之介 … 中村 聡志
	笛 … 隅井 哲雄		

第二幕『八岐大蛇』(やまたのおろち)

出雲の国に暮らす足名椎(あしなづち)・手名椎(てなづち)老夫婦には八人の娘がいました。しかし年毎に一人またひとりと大蛇に飲み取られ、七人まで娘を失いました。そしていよいよ八人目の娘が飲み取られる季節となり、老夫婦と八人目の娘・奇稲田姫(くしいなだひめ)は嘆き悲しんでいました。そこへ高天原(たかまがはら)から舞い降りた素戔鳴尊(すさのおのみこと)が通りかかり、その詠を聞きます。

尊は、大蛇退治を決め、老夫婦に八塩折(やしおり)の毒酒を造らせ酒を入れた樽の後に姫を立たせます。やがて、どこからともなく大蛇が現れ、毒酒に映った姫の影を飲み干していきます。酔いの回るほどに暴れ狂い、しだいに酔い伏してしまいます。これを待ち構えていた尊は、壮絶な戦いの末、大蛇を退治します。

大蛇の腹を切り裂くと、一本の刀が出てきます。これを天叢雲剣(あめのむらくものつるぎ)と名づけ、天照大神(あまてらすおおみかみ)に捧げます。そしてめでたく奇稲田姫を妻とし、平和で豊かな出雲の里で暮らしていくという物語です。

【出演】	大太鼓 … 鍵 祐太	素戔鳴尊 … 小田 真矢	七人目の娘 … 鍵 翔太	大 蛇 … 立盛 翔太
	小太鼓 … 中村 陽一	足名椎 … 大本 頼雄	姫取り大蛇 … 立盛 翔太	大 蛇 … 隅井 秀司
	手打鉦 … 中村 聡志	手名椎 … 中村 弘樹		
	笛 … 隅井 哲雄	奇稲田姫 … 鍵 翔太		

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。